

公募審査（採択）結果の公表

【別紙3】

令和3年3月6日
経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部政策課
フュージョンエネルギー室

事業名：令和7年度フュージョンエネルギー発電実証推進事業補助金

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人低炭素投資促進機構	9010005015587	60,020,000,000

(提案事業者名)
①一般社団法人低炭素投資促進機構
②パシフィックコンサルタンツ株式会社
※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)
民間企業役員
社団法人役員
財団法人役員
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

採点事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人低炭素投資促進機構	115	96	58	269
AAA	98	86	64	248

採点事業者名	提案書の記載内容	提案内容が本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資力、資金調達能力を有しているか。	補助金交付目的の達成に向けて、継続的に施設運用が図られるよう客観的評価に基づき中長期的な資金計画及び修正計画が作成されているか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費・費目を過不足なく考慮し、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに概算に関する執行費率部分について、委託・外注を行っているか。超過している場合は、相違な理由があるか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超過している場合は、相違な理由があるか。	質上げの実施表明をしているか。	ワーク・ライフ・バランスに係る認定を受けているか。	「魅力発見！三陸常盤のネットワーク」に参加登録を行い、取組事例が公表されているか（応募締切日前日時点）。	合計
一般社団法人低炭素投資促進機構	適	20	40	10	9	20	20	18	12	30	30	15	15	30	269
AAA	適	18	40	12	10	20	14	20	24	30	30	15	15	0	248

(評価コメント)

採点事業者名	コメント
一般社団法人低炭素投資促進機構	・資金運営能力の細かい差異はよくわからないが、両社とも十分な実績を有するので、そこには差はつけていない。両社とも核融合の専門性は専門家だよりは見えるが、それでもSBIRの知見がある分、ややプラス評価。GIDの提案書には積算を見ると、委託費だけで、競合の人員費経費を上回っている。そこはマイナス。 ・プロの運営管理支援の経験が多い事は強みである。しかし、本事業において重要な核融合への理解、社会実装のモニタリングへの理解、スタートアップの資金繰りの大変さへの理解が低い。実際にフロントに立つであろう委託先がどのようなプロファイルのメンバーかの記述もなく、具体的に欠ける。また、高コストである。
AAA	・資金運営能力の細かい差異はよくわからないが、両社とも十分な実績を有するので、そこには差はつけていない。両社とも核融合の専門性は専門家だよりは見えるが、提案書に専門家の名前を挙げているだけで、スタッフも核融合関連の実績が全くない点がややマイナス。積算が明記されていて競合よりも経費が少ない点がプラス。 ・核融合の社会実装におけるものづくりの重要性や、スタートアップの資金繰りの支援について、十分な認識は持っており、改善の余地が大きい。コスト管理と自身の運営に関して、一定の理解、工夫、努力が見られる。また、多くの複雑なプロの経験がある事も優れた点である。